

参考-5 新水道ビジョン施策一覧表(案)

基本理念	将来像	実現方策	施策	施策推進に向けた取り組み(全て)	取り組みの効果		
	個数: 3	個数: 8	個数: 18	個数: 69			
【基本理念(キャッチフレーズ)】今後決定してまいります	安全・安心・安定の信頼される水道	① 安全な水道水質の維持・向上	① 水質管理体制の充実	1 水安全計画の充実	○水質管理・監視の徹底が図られる		
				2 水質モニターの機能充実・最適配置の検討			
				3 水道施設のセキュリティ強化(カメラ・システム等)			
				4 外部精度管理への積極的な参加			
			② 鉛製給水管解消の推進	5 鉛製給水管使用実態の詳細な調査		○給水管からの漏水防止が図られる ○蛇口から出る水の水質向上が図られる	
				6 鉛製給水管使用者への個別周知			
				7 メーター1次側(公道部)の鉛製給水管解消の推進			
				8 解消に向けた新たな制度(融資・助成金等)の検討・実施			
			③ 貯水槽水道への指導・助言強化と直結給水の推奨	9 未確認小規模貯水槽水道の調査完了(調査率〇〇%)			○貯水槽水道の衛生管理の向上が図られる ○蛇口から出る水の安全性が確保できる
				10 貯水槽調査における管理状況等の情報提供			
				11 保健所との連携強化・情報共有			
				12 直結給水への切替推奨及び啓発			
	② 効率的な水道施設の再構築と維持管理	④ 水道施設の最適な配置・規模での整備	13 石切高区浄水場の配水池化に向けた整備	○効率的な水運用が可能となる ○投資・維持管理費用の縮減が図られる ○被害を局所化し、迅速な修繕が可能となる ○水運用の単純化と漏水発見が容易となる			
			14 統廃合を含めた施設の最適配置及びダウンサイジング				
			15 配水ブロック化による水運用効率化・事故被害低減				
			16 配水ブロック間の連絡管路の整備				
		⑤ 水道施設の適切な更新・維持管理の推進	17 計画的な配水池の更新・保全		○水供給の安定性向上が図られる ○事故防止に寄与する ○更新需要・投資の平準化が図られる ○状態を把握した保全が容易となる		
			18 計画的な管路の更新・保全(約〇〇km更新)				
			19 健全度調査等による長寿命化の推進				
			20 管路の漏水防止対策の推進				
			21 管路附属物の調査・維持管理の推進				
			22 計画的な機械・電気・計装設備の更新・保全				
	③ 水道施設のレベルアップ	⑥ 水道施設の防災対策の推進	23 配水池の耐震化(耐震化率●●%)	○災害時の被害低減・機能停止を防止できる ○応急復旧日数の短縮が図られる ○迅速に応急給水が実施できる ○迅速な災害対応・指揮命令が可能となる			
			24 管路の耐震化(基幹管路耐震適合率●●%)				
25 重要給水施設配水管の耐震化(耐震適合率●●%)							
26 停電・浸水・土砂災害対策の推進							
27 災害時水量確保に向けた緊急遮断弁の整備							
28 防災拠点としての新水道庁舎の整備							
④ 危機管理のレベルアップ			⑦ 危機管理体制の充実		29 危機管理マニュアルの充実	○迅速に緊急給水が実施できる ○迅速な災害対応・指揮命令が可能となる ○迅速な災害復旧が可能となる ○連携による対応力向上が図られる ○事業の継続・早期の再開が可能となる	
					30 業務継続計画(BCP)の策定		
	31 災害対策研修・訓練の実施(参加率100%)						
	32 応急給水施設の整備・維持管理						
	33 災害時に必要な資器材の確保						
	34 受援(ヒト・モノ)体制構築の推進						
⑧ 地域・他事業者・企業との連携の推進	35 地域・他事業者等との災害対策訓練の実施						
	36 自助・共助のためのPRの充実						
	37 アセットマネジメントの推進・充実		○更新需要・投資の平準化が図られる ○資産管理水準の把握が可能となる				
	38 施設台帳・水道GISの充実・維持管理への活用						
⑤ 経営基盤の強化	⑩ 必要な財源確保の推進	39 適正な水道料金への見直し		○公共的必要余剰の確保が可能となる ○健全かつ安定的な事業運営が可能となる ○負担の公平化に寄与する ○収益力の向上が可能となる			
		40 未納対策(臨戸訪問、早期回収、給水停止等)の強化					
		41 保有資産の有効活用(未利用地の使用許可、貸付、売却等)					
		42 水道施設の建設・維持管理コストの低減					
		43 資金残高の確保、企業債残高の適正管理					
		44 組織機改正・職員定数見直しの実施	○スリムで効率的な組織運営が可能となる ○情報セキュリティの強化が可能となる				
45 情報資産の適正管理・電子化の推進							
46 情報資産のバックアップの確保							
⑥ 組織運営の強化・効率化	⑫ 水道に精通した人材の育成	47 水道人材育成(研修等)計画の策定		○安定的な組織運営が可能となる ○組織運営の強化が図られる ○サービス水準の向上に寄与する			
		48 ベテラン職員による技術継承の推進(OJT等)					
		49 内部研修の実施及び外部研修への積極的な参加					
		50 日水協や企業団等の研究発表会での発表					
		51 水道事業に必要な資格取得の推進					
⑬ 広域連携・官民連携の推進	52 大阪府等の広域連携に関する協議会等への参画	○安定的・効率的な組織運営が可能となる ○投資・維持管理費用の縮減が図られる ○サービス水準の向上に寄与する					
	53 大阪広域水道企業団との統合を含む広域化の検討						
	54 近隣事業者との業務共同化の推進						
	55 民間活力を利用した効率的な運営体制の推進						
	56 民間活力を利用した新たな発注方法の調査・実施						
	57 戦略的な情報提供・PRの推進・充実(内容・回数・媒体等)		○水道への理解・関心を向上できる ○外部意見を反映が可能となる				
58 定期的な外部意見広聴の実施(審議会・アンケート等)							
59 環境・社会学習による水道への理解促進							
⑦ お客さまサービスの向上	⑮ 水道サービス・手続きの充実	60 口座割引・クレジットカード決済の検討	○サービス水準が向上する ○業務の効率化・見える化が可能となる ○水道サービスに付加価値を創出できる				
		61 各種手続・問合せ窓口の一元化・電子化の推進					
		62 スマートメーター・ICT・IoT等の活用に向けた調査					
		63 検針業務等を通じた福祉・見守り活動等との連携の推進					
		64 指定事業者への研修・指導の充実					
⑧ 環境への配慮	⑯ 環境へ配慮した事業の推進	65 受水・位置エネルギー活用の推進	○CO2削減等により環境負荷を低減できる ○循環型社会の推進に寄与できる				
		66 インバーター(回転数)制御による省エネルギー化の推進					
		67 建設工事副産物リサイクルの推進					
		68 再生可能エネルギー発電(太陽光・小水力等)導入の推進					
		69 再生可能エネルギーを取り入れた新電力会社への切替					

【基本理念(キャッチフレーズ)】今後決定してまいります

健全な経営を持続できる水道